２０２１年３月２１日発行

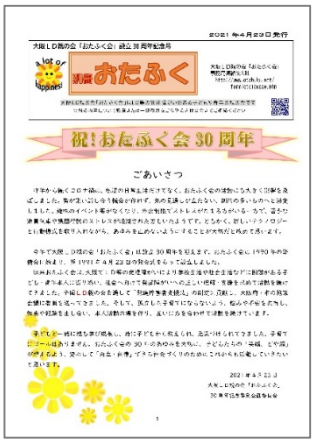
第254号　大阪LD親の会「おたふく会」

おたふく

大阪 LD 親の会「おたふく会」事務局
連絡先 URL
http://www.otahuku.net
/form/otoiawase.php

大阪 LD 親の会「おたふく会」はLD等の発達障害のある子どもや青年の親の会です。

会報の内容について転載または一部引用をご希望の方は当会までご連絡ください
おたふく会ホームページ　URL　http://www.otahuku.net/



おたふく会設立 30 周年記念事業のご案内

＜事業①＞『別冊おたふく』設立 30 周年記念号発行

おたふく会では､会員の皆さまからたくさんのエピソードやコメントを集めてまいりました。ご協力本当にありがとうございました。

この度、親の声をふんだんに盛り込んだ『別冊おたふく』設立 30 周年記念号を発行し、会員の皆さまにお届けします(4 月 23 日発行)。おたふく会活動 30 年のあゆみをふりかえり、みんなで作りあげた記念号です。どうぞお楽しみに！

＜事業②＞第 20 回全国 LD 親の会公開フォーラム＆大阪 LD 親の会「おたふく会」設立 30 周年記念企画

発達障がい児の育ちと学びを支える
～家庭と教育と福祉の連携・協働に必要なこと～

新型コロナウィルスによる影響が長引き、教育現場でも「新しい時代」における体制や仕組みの再構築が求められています。また、特別な教育的ニーズを持つ児童生徒に対しては家庭・学校・福祉の連携がますます重要になっている中で、多くの学びの場に関わっておられる福祉医療専門職の視点から、新しい時代における発達障がいのある子ども達の育ちと支援のありかたについて話し合いたいと思います。

日時・会場　：2021 年 6 月 27 日(日)10:20～16:30
開 催 形 式　：リアルタイム配信＋録画配信
定員・対象　：オンライン参加 200 名　保護者・教育関係者・福祉関係者・その他
参　加　費　：一般 2,500 円・会員 1,500 円

＜講師＞　基調講演　小田浩伸氏(大阪大谷大学教育学部教育学科教授)
ミニ講演　辻薫氏(作業療法士・大阪発達総合療育センター※2021 年 3 月時点)
ミニ講演　北村あかり氏(言語聴覚士・特別支援教育士)
ミニ講演　庄司真人氏(臨床心理士・学校心理士・特別支援教育士・法華寺住職)
ミニ講演　黒田尚美氏(ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ・社会福祉士・特別支援教育士・公認心理師)
＜パネルディスカッション＞　「福祉医療専門職からの提言」
パネラー：上記ミニ講演者　ファシリテーター：松久眞実氏(桃山学院教育大学人間教育学部教授)
※参加申込方法等の詳細は、4 月下旬頃に『別冊おたふく』設立 30 周年記念号とともにチラシを郵送しますので、お手元に届きましたらぜひご覧いただき、ぜひお申込みください(事前申込要)。

大阪 LD 親の会「おたふく会」第31 回総会のご案内

会員の皆さんとこの 1 年を振り返り、また新たな 1 年間の活動計画を話し合いたいと思います。今後のおたふく会の発展的活動のあり方を考えていく為にも、多くの会員の方のご参加をお待ちしています。

3 月会報に同封する会員更新手続きと一緒に総会への出欠（会場参加・オンライン参加・欠席）を確認します。総会の出欠に関わらず、委任状の提出を全員お願いいたします。昨年の総会は、新型コロナウィルスの影響により急遽開催中止となりましたので､今回より委任状の全員提出にご理解とご協力をお願いします。

日　時：2021 年 6 月 6 日(日)午前 10 時 00 分～(9 時 45 分受付開始)
会　場：ドーンセンター4 階　大会議室 3
備　考：総会へはできるだけオンライン(Zoom 利用)でのご参加をお願いします。
　　新型コロナウィルスの影響により予定変更の場合があります｡変更のお知らせは瓦版で配信します。

今年度は 6 月 27 日(日)に、第 20 回全国 LD 親の会公開フォーラム＆大阪 LD 親の会「おたふく会」設立 30 周年記念企画「発達障がい児の育ちと学びを支える～家庭と教育と福祉の連携・協働に必要なこと～」を開催します(→表紙)。そのため、総会後の特別企画はありません(総会後は運営委員会を予定しています)。

＜重要＞会員更新手続および会費についてご注意ください

継続手続の時期になりました。更新手続書類と返信用封筒を 3 月会報に同封しています。必要事項のご記入と年会費の納入を、早めにお願いいたします。

＜更新手続書類について＞
・正会員の方…2021 年度更新等手続書　【返信用封筒に入れ 4 月 16 日(金)必着】
　※2002 年 4 月 2 日～2003 年 4 月 1 日生まれのお子さんのいる会員さんへ
　　新年度はお子さんの進路に合わせて所属グループを選択してください。
　　「青年グループ」……就労・就労希望の方の保護者
　　「大学生等グループ」……大学生・専門学校生・短大生・高卒の進学希望者・大学院生の保護者
・サポート会員の方…サポート会員登録原簿　【返信用封筒に入れ 4 月 16 日(金)必着】

＜会費の納入について / 正会員・サポート会員共通＞　会費の送金先・金額にご注意ください

(1)振込口座　・ゆうちょ銀行からお振込みの方…ゆうちょ銀行 記号 １４１６０　番号 ２２７９８２０１
　　・ゆうちょ銀行以外の金融機関からお振込みの方…ゆうちょ銀行　店名 四一八　店番 ４１８
　　預金種目 普通預金　口座番号 ２２７９８２０
(2)口座名義　大阪ＬＤ親の会「おたふく会」
(3)会費金額　・正会員**４,０００円**　(年会費 3,000 円＋全国 LD 親の会会費 1,000 円)
　　・サポート会員**２,０００円**　(年会費 1,000 円＋全国 LD 親の会会費 1,000 円)
　※例年、正会員は 7,000 円(おたふく会年会費 6,000 円＋全国 LD 親の会会費 1,000 円)、サポート会員は 3,000 円(おたふく会年会費 2,000 円＋全国 LD 親の会会費 1,000 円)を徴収していますが、昨年の新型コロナウィルス感染防止に伴う活動自粛により支出が減ったため、今回はおたふく会年会費分を半額のみ徴収といたします（特別措置ですので会則は変更いたしません）。

※更新手続書類の返送･会費納金の締切は 4 月 16 日(金)ですのでご注意ください。
※継続手続が完了しなければ「退会」扱いとなってしまい、再入会には入会金 500 円が必要となります。
※分からないことがあれば事務局までお問い合わせください。事務局 E メール otahukuhp@gmail.com

小学校・中学校を今春ご卒業されたお子様を持つ会員の皆様へ

★進路進学アンケートにご協力お願いします★

「おたふく会」では、以下の学年のお子様をお持ちの会員の皆様に、進路進学アンケートを実施しております。

今回のアンケートは
新中学１年生（お子様が今春、小学校を卒業）の保護者の方と、
新高校１年生（お子様が今春、中学校を卒業）の保護者の方が対象です。

これまでの学校生活や、入学を検討された学校などについての内容となっております。
これから進学先等を検討しようとする後輩会員の貴重な参考資料にさせていただきます。

お送りしたアンケートは**4 月 16 日（金）迄に**ご返送ください。

大変お手数をお掛けしますが、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

進路進学担当者一同

小中グループ会員の皆様へ

保護者交流会＆進路進学アンケート閲覧のお知らせ

募集

新学期が始まり、お子さんの学校生活・進路進学など、さまざまな不安や疑問などをお持ちの方も多いのではないでしょうか。そこで小中グループの会員交流会を開催します！

併せて、交流会会場にて数年分の『進路進学アンケート』の閲覧も実施します。義務教育終了後、子ども達はいろいろな進路に進みます。中学在学中にどういった準備やスケジュールで動いたのか？学校とはどのような連携をとったのか？など、大変参考になりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

また、2022 年度の総会特別企画担当は小中グループですので、特別企画に取り上げてほしいテーマやお招きしたい講師などのリクエストも話し合えたらと思います。

当日は会報印刷作業→保護者交流会・進路進学アンケート閲覧もあり盛り沢山ですが、皆さまのご協力ご参加よろしくお願いします。

日　　時：6 月 26 日(土)　会報印刷発送作業は 10：00～
　　小中グループ保護者交流会・進路進学アンケート閲覧は、会報印刷発送作業終了後より開始
場　　所：ドーンセンター　地階多目的室
参 加 費：無料
備　　考：人数把握のため事前に必ずお申し込みください。感染対策へのご協力をお願いします。
　　プライバシーに関わる内容ですので、当日の録画・録音は禁止させていただきます。
　　当日の内容に関しての口外は一切なさらないようお願い致します。

申込方法、申込先は瓦版または各グループリーダーさんからメールでお知らせします。
郵送で申し込む場合は、おたふく会事務局まで送ってください。

全国 LD 親の会オンライン研修会感想

報告

11 月 21 日(土)、全国 LD 親の会が実施した「新型コロナウィルス感染症対策による生活状況アンケート」をもとに、緊急事態宣言中や解除後の課題について会員同士で話し合いが行われました（詳しい内容については、全国 LD 親の会の会報『かけはし』第 91 号をご覧ください)。おたふく会からは、会場に 3 名・オンラインで 1 名が参加しました。

《参加者の感想》　※文末の( )は所属グループ

〇今年は Zoom を使ったオンラインでの開催ということもあり、初めて参加させていただきました。初めてと言う事もあり緊張していましたが、和やかな雰囲気の中参加させていただきました。会の途中から、5 人程の小さなグループに分かれてのワークがあり、全国各地の比較的子どもの年齢が近いメンバーでグループ分けがされていました。コロナ禍の一斉休校時の各学校の対応や、休校中の家庭での様子などについて意見交換をし、学校の対応に地域によってかなりの違いがある事も知りました。全国の方のお話をこの様に直接お聞きすることが出来たり、また自分の地域の情報を発信し共有していただけたと言う事は、とても有意義で良い刺激を受けました。貴重な機会を有難うございました。今回は Zoom での参加でしたが、機会がありましたらぜひリアルでも参加してみたいと思いました。(小 G)

〇研修会のみ会場参加させていただきました。いつもの顔ぶれだったのでコロナ関連の話題以外も和気あいあいと話し合いができ、お勤めをされている成人のお子さんの話題は大変参考になりました。ありがとうございました。(大 G)

〇ドーンセンターに行って、コロナ禍での子どもの様子のアンケート結果を見て、グループで子どもの様子などを話し合いました。私たちはわりによく知っているメンバーでの現地グループだったのですが、全国と同じ所属グループで横断的につながるということは今までなかったので､｢新しい様式｣だなぁと感じました。自宅に帰ってからオンライン飲み会にも参加させていただき、楽しかったです。IT 化が一気に進んだことを実感しました。(青 G)

薬剤師によるお薬勉強会感想

報告

2 月 7 日(日)13 時からお薬についての勉強会が行われ、小学生から青年の保護者まで会員 9 名が参加しました。当初は、会場とオンラインでの勉強会を予定していましたが、今年度 2 度目の緊急事態宣言によりオンラインのみの勉強会となりました。講師に、一般の方向けのお薬飲み方指導だけでなく、障がいのある方への訪問薬剤管理指導や、幼稚園・小学校・中学校などの学校薬剤師として薬物やお薬教育もされてきたカンエ薬局薬剤師･松本朋子氏をお招きしました。勉強会では基本的なお薬の服用に関するお話のあと、発達障がいや精神障がいに関わるお薬のお話など、盛り沢山の内容で講義していただきました。

《参加者の感想》　※文末の( )は所属グループ

〇息子は服用していませんが、今後服用を考える時期が来た場合を考え参加させていただきました。今まで何となく知っていた情報も、改めて専門の方からのお話をお聞きする事ができ大変勉強になりました。また以前よりもお薬に対する恐怖心が軽減された様にも思います。貴重な機会を有難うございました。(小 G)

〇薬剤師さんは忙しいイメージがありましたが、午後の忙しくない時間帯なら質問もできそうなので、これからはその時間に行き、不明点は質問したいと思いました。(小 G)

〇お薬で留意する基本や説明書の理解、抗精神薬の使い分けの理由などを知れて良かったです。どの薬局でも処方された以外のお薬について、他の選択肢の参考になる予備知識のようなお話はしてもらえないので、貴重な機会となりました。ありがとうございました。(小 G)

〇最近は処方箋に色々と注意が書いてあるので何も考えずにボーッとそれに従っていた為、服用の際の基本的なことですらすっかり抜けていたことを痛感しました。勉強会で先生の講義を聴きながら改めて「気をつけよう。」と反省しながら勉強させていただきました。発達障がい等に関わるお薬を我が家はお世話になっていないのですが、いざという時や不安に思うようなことが起きたときには薬剤師さんのもとに相談に行こうと思います。本当に勉強になりました。ありがとうございました。(大 G)

〇お薬勉強会では、わかっているけど、ついついやってしまいがちなことを見直したり、新しい薬と以前からある薬の違いを学んだり、短い時間にたくさんの情報が盛り込まれていて、勉強になりました。訪問薬剤師がもっとたくさん増えて、身近な支援者となってもらえたら嬉しいなと思います。質問にも丁寧に答えていただき、本当にありがとうございました。(青 G)

全国 LD 親の会設立 30 周年記念事業　第 19 回公開フォーラム

報告

「共生社会における多様なコミュニケーション ～発達障害児者が社会とつながるために～」感想

2 月 21 日(日)9：40 から 16：00 まで Zoom による配信に、おたふく会からは 6 名が申込みをしました。今回は、社会とつながる方法や互いに認め合うためのコミュニケーションとは何かについて、大変興味深いお話を聴くことができました。

《参加者の感想》　※文末の( )は所属グループ

〇どの部門もとても勉強になりましたが、その中でもアーティストの Aju さんのお話や、永浜先生のお話がとても印象に残りました。(小 G)

〇講演を聞く前は、ユニークで恵まれた才能をお持ちの若者たちのお話を楽しみにウキウキしていたのですが、現在のご活躍に至るまでの紆余曲折とともに、人との関係を大切にされていることを感じて、本当に頼もしく思いました。可能性や未来を感じる講演、ありがとうございました。(大 G)

〇出会いの素晴らしさ、そしてお二人の関係性にはとても興味が湧きました。私も息子と、お二人の様な関係を築いていけたらと思いました。貴重なお話をありがとうございました。お二人の若く素晴らしい才能を持つ方のお話は、小さな頃から様々な苦労を重ねての「今」であることを教えてくれました。支援者となる人との出会いで、人生が本当変わっていくのだなと。今辛い思いをしている人にも届くといいなと思います。信じて見守ることが大切ですね。(青 G)

〇リモートはつい自宅での受講という事で気が散りがちです。ですが今回のフォーラムは成人期の本人に焦点を当てての内容が多かったので興味深く集中して受講することができました。発達障がいのことが知られていない時代とは言え親が障がいを知らず、本人に自己肯定感や自己効力感を持たせるように育ててあげられなかった事を後悔する日々です。フォーラムを受講してそれらをどのように高めるために今からでもいろんな成功体験をさせようと思いました。そして遠くない将来の親亡き後、娘自身がどのように助けを求めるかを教えていきたいと思います。(青 G)

〇「発達障がい者が社会から孤立せずにつながるためには…という問いへ」、大曲さんも言われていたように、何十年も前に比べると、発達障がいについて「社会」全般にある程度の認識が広まったのは確かだが、「そういう人はどこにでも居る」という前提はありながら、それぞれの場（小さな「社会」）での具体的な理解啓発はそれほど進んではいないように思える。西村さんの講演の中で、ある当事者のトラブルがきっかけで施設の取り組みとして警察との交流が行われた例が紹介されたが、まったく同様の話を知っていて、わたしはその人が働く B 型事業所に同様の取り組み（事業所に警察官に来て話してもらう）を提案したが、さまざまな課題（時間的、人員的、運営的、経済的）により実現しなかった（具体的にはその啓発活動の時間の利用者の作業や工賃やスタッフの配置や時間給はどうなるのか等）。限られたある人ある所の熱意や頑張りに頼っていては、なかなか点が線や面にはならない。公的な援助や指導など事業所や支援者にとっての動機づけが必要と思う。教育分野や福祉分野、労働分野においてもしかり。社会全般的な上からの「啓発」ととも

に、すそ野からの具体的・実践的な個別の「社会」における活動が、そしてそれを行ないやすくするための行政や制度上の「支援」（予算）がまだまだもっと必要。永井さんが言われていた「中間の働き方」の実現への働きかけなど、まだまだ親の会の役目やその活動の意義があるのだと思う。(青 G)

全国 LD 親の会発行『かけはし』最新号のご案内

全国 LD 親の会の会報『かけはし』最新号（第 91 号、2020 年 12 月 22 日発行）が、ホームページに PDF で掲載されました。最新号では、「コロナ禍における親の会の活動」「日本 LD 学会大会 親の会企画シンポジウム」「新型コロナウィルス感染症対策による生活状況 Web アンケート」「全国会員の子どもの構成調査」「令和 3 年度予算要望書(文科省・厚労省に提出)」などの報告が掲載されています。ぜひご覧ください。
過去の会報『かけはし』も下記 URL からダウンロードできます。
http://www.jpald.net/kakehasi.html　　※おたふく会会員には 3 月会報に同封しています。

オンライン

発達障がい講演会 世界自閉症啓発デー in OSAKA 2021 のご案内

国連が定めた 4 月 2 日の「世界自閉症啓発デー」から 4 月 8 日までの一週間は、「発達障がい啓発週間」として、各地で様々な取組みが行われています。大阪府でも毎年啓発イベントを開催しており、今年度は次のテーマで講演会を開催します。この機会にみんなで発達障がいのことを考えてみませんか ！

日　　時：4 月 8 日(木)　14 時から 16 時 30 分まで
開催方法：オンライン形式　(Cisco Webex Meetings を予定)
共　　催：　大阪府・　塩野義製薬株式会社

講　　演：
第 1 部「全ての子どもたちの発達を支える仕組みづくり ～多様性を認め支えあう社会へ～」
講師　和久田学先生
(公益社団法人子どもの発達科学研究所 主席研究員　大阪大学大学院連合小児発達科学研究科 特任講師)
第 2 部「はじめて発達障がいの学生・就労者にかかわっていく上での基礎知識」
講師　西井重超先生　(はたらく人・学生のメンタルクリニック 院長)

参加費：無料　(事前の参加申込が必要です)
定　員：500 名　　(先着順)
申込方法：参加には、事前申込が必要です。下記 URL から申込フォームへアクセスしお申込み
https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukiId=2021010098
または、大阪府ホームページより「 発達障がい講演会 2021 」 で検索してください。
令和 3 年 2 月 12 日(金) から 4 月 2 日(金) まで　※定員に達した場合、受付を締め切ります 。
（インターネットでの申込をお願いいたします。システムの管理上、同じメールアドレスを用いて複数名が申し込むことはできません。）
問合先：大阪府　福祉部 障がい 福祉室 地域生活支援課 発達障がい児者支援グループ
メールアドレス　HattatsuG@gbox.pref.osaka.lg.jp

毎年
4/2~4/8は
発達障害啓発週間
です！

発達障害啓発週間

2007 年国連において、毎年 4 月 2 日を「世界自閉症啓発デー（WAAD）」とすることが定められたのを機に、わが国では 4 月 2 日からの 1 週間を「発達障害啓発週間」と定め、広く発達障害についての理解と支援を呼び掛ける活動を進めています。

発達障害啓発イベント 2021　ＪＤＤｎｅｔ大阪企画

多様な働き方への挑戦 ～テレワークの可能性～

今年のテーマは、「多様な働き方への挑戦～テレワークの可能性～」です。新型コロナウイルス感染症の影響や働き方改革の推進によって、さまざまな場面で「働き方」や「仕事内容」に変化が起こってきています。また、2021 年 3 月から障害者雇用率が 2.2%から 2.3%に引きあげられました。そのような中、障害者雇用現状はどのようになっているのでしょうか。企業はどのように対応しようとしているのでしょうか。大阪での状況やテレワークの先進的な実践のお話を伺い、今までの枠組みが成立しにくくなっている「with コロナ」の社会での多様な働き方について、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

日　時　：4 月 4 日(日)　13:30 ~16:15　(13:15 受付開始)
会　場　：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)4F　大会議室 1
参加費　：一般 1,000 円　(JDDnet 会員は 500 円)
定　員　：40 名(申し込み先着順)

プログラム：13:30　開会あいさつ
13:40　「障碍者雇用の現状~発達障害のある人を中心に~」
真銅申一氏　(厚生労働省大阪労働局職業安定部職業対策課地方障碍者雇用担当官)
15:00　「コロナ禍における企業の取組～テレワークの活用～」
奥脇学氏　(有限会社奥進システム代表取締役)
16:00　質疑応答
16:15　閉会

申込先　：メール　jddnet-osaka@oasc.jp　FAX　06-4862-4158
✧　必要事項(氏名・連絡先・JDDnet 所属団体の会員は団体名)を明記の上、メールか FAX にてお申込み下さい。
✧　参加希望者のお名前はすべて書いて下さい。
✧　所属団体名(下記記載の参加団体)がない場合は、一般での受付となります。
✧　先着順受付で定員(40 名)になり次第締め切ります。
✧　申し込まれた方には受付番号を連絡先にお送りさせていただきます。携帯電話からのお申し込みの場合、PC からのメールを受け取れるようにしておいてください。
✧　申し込みをされてから 1 週間以上、受付番号の連絡がご確認できない場合は、早めにお問合せください。
✧　参加費は、当日会場受付にてお支払いください。
主　　催：日本発達障害ネットワーク大阪(JDDnet 大阪)
参加団体：大阪府臨床心理士会　大阪府作業療法士会　日本感覚統合学会日本 LD 学会
S.E.N.S の会大阪支部会　大阪自閉スペクトラム症協会　大阪 LD 親の会「おたふく会」
大阪 LD・軽度発達障害親の会「翼」　アルクラブ（大阪アスペの会）
自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会オアシス
＜オブザーバー＞ 大阪府発達障がい者支援センター　大阪市発達障がい者支援センター
堺市発達障害者支援センター

おたふく会 2020 年度 3 月運営委員会報告

2021 年 3 月 7 日(日)　ドーンセンター中会議室 1　　出席:会場参加 8 名･ｵﾝﾗｲﾝ参加 2 名　進行:代表 書記:事務局

会務

１．運営委員会の今後の開催予定日　　時間はいずれも 10:00～12:00

・5/9(日)…中会 2、6/6(日)※総会後に実施、9/5(日)中会 2、11/7(日)、2/6(日)、3/6(日)

・ｵﾝﾗｲﾝ参加可能(事務局に参加申込み、レジュメは前日に添付で申込者に送付)

２．会報等印刷発送の予定　開始 10:00～

・3/21(日):青 ⇒ 6/26(土):小中 ⇒ 9/26(日):青 ⇒ 11/28(日):小中 ⇒ 3/19(土):高大

・会員外への発送→年 3 回、6 月･11 月(9 月分同封)･3 月

３．おたふく会瓦版　( )は配信数

・5/8(100 件)　6/27(93 件)　7/24(93 件)　9/11(92 件)　10/5(92 件)　10/28(92 件)　11/22(92 件)　12/18(92 件)
1/19(92 件)　2/16(92 件)　2/26(92 件)

４．その他

・来年度会費について、新型コロナに伴う特別措置として継続会員対象におたふく会年会費を半額(会則変更無)

・会計精算および活動援助金について

理解啓発活動

１．第 31 回総会

・総会は 6/6(日)10:00～、会場参加:ドーン大会 3＋ｵﾝﾗｲﾝ参加

・総会後に 6 月運営委員会を実施　(時短で行うかは 6 月の状況次第)

・更新手続きの際、出欠にかかわらず委任状を全員提出

・2021 年度担当:高校生大学生等グループ(第 30 回は議案書送付のみだったため担当順延)

・総会特別企画については行わず、6/27 に 30 周年記念企画を開催

２．おたふく会 30 周年記念事業

・第 20 回全国 LD 親の会公開ﾌｫｰﾗﾑ&大阪 LD 親の会「おたふく会」設立 30 周年記念企画
テーマ:「発達障がい児の育ちと学びを支える～～家庭と教育と福祉の連携・協働に必要なこと～」
6/27(日)10:20～16:30　定員：ｵﾝﾗｲﾝ参加 200 名
開催形式：ｵﾝﾗｲﾝ開催のみに変更(リアルタイム配信・録画配信)　　参加費:会員 1,500 円　一般 2,500 円

・講演会会計について

・『別冊おたふく』設立 30 周年記念号 4/23 発行　※ｱﾝｹｰﾄ返信ハガキ・6/27 チラシ同封

・会場打合せ 11/1(日)　3/7(日)、リモート打合せ 11/14(土)　12/4(金)　12/23(水)　1/18(月)　1/26(火)　1/28(木)

３．対行政等の要請活動など

４．おたふく会活動紹介

・今年度は新型コロナの影響により実施見合わせ

５．おたふく会ホームページ

・リニューアル打合せ 3/7(日)

・ブログ「会報より」会報から抜粋しての掲載　http://otafukukaihou.blogspot.jp/

会員交流

１．進路・進学

・進路進学アンケート　現小 6･現中 3 の保護者対象　3 月会報に同封　返送〆切 4/16(金)

・アンケート閲覧会　6/26(土)小中 G 会員交流会に併せて実施

２．学年・所属グループ交流会

・小学生中学生 G 合同保護者交流会　11/29(日)会報印刷作業終了後　ドーン多目的 参加 11 名

・会員交流会　①2/7(日)14:00～　※緊急事態宣言によりリモート交流会に変更　参加 4 名

・青年 G 保護者交流会　3/21(日)会報印刷作業終了後　ドーン中会 1

・小学生中学生 G 合同保護者交流会　6/26(土)会報印刷作業終了後　ドーン多目的

・青年 G 保護者交流会　9/26(日)会報印刷作業終了後　ドーン多目的

３．おたふく会ペアレント･メンター活動

・今年度分として、メンターのみでのリモート交流会を予定

４．おたふく会ペアレント・トレーニング

・②7/12(日)　③8/23(日)　④9/26(土)　⑤10/18(日)　⑥12/6(日)　　※③以降、リモート開催

・来年度以降、フォローアップおよび小中(高)会員を対象にペアトレ入門をリモート開催で検討

５．その他

・薬剤師によるお薬勉強会　2/7(日)13:00～14:00　緊急事態宣言によりリモート勉強会に変更
　講師: カンエ薬局 松本氏　参加 9 名

・Zoom によるオンライン後見勉強会（NPO 法人　障がい・市民後見 STEP）7/18(日)10:00～

本人活動

１．アンダンテ＆ジェントル（青年本人活動）

※アドベンチャークラブおよびパパ・ママの、運営委員会参加のサポート保育「英語であそぼ」について、今年度は新型コロナの影響により実施見合わせ

外部連携

１．全国 LD 親の会、近畿ブロック

・第 19 回公開ﾌｫｰﾗﾑ「共生社会における多様なコミュニケーション~発達障害児･者が社会とつながるために～」
　2/21(日)9:40～北九州市立商工貿易会館＋会員限定 Web 配信　おたふく会会員申込 6 名

・総会 6/26(土)

・第 20 回公開ﾌｫｰﾗﾑ　※おたふく会 30 周年記念事業参照

・今年度『かけはし』の発行は年 2 回(会員外には会報にて発行告知)　第 91 号(12/22 発行)

・近畿ブロック会議　①7/4(土)　②3/7(日)　2021 年①7/11(日)Zoom

２．JDDnet 関連

・懇談会　3/14(日)午後

・発達障害啓発週間ｲﾍﾞﾝﾄ 2021　4/4(日)13:30～ドーン大会 1「多様な働き方への挑戦～テレワークの可能性～」

３．大阪府ペアレント･メンター事業関連

・大阪府ペアレント･メンター事業運営委員会　①10/2　②2/1→書面開催に変更

・来年度はメンター養成のためのベーシック研修を予定

４．今年度実施の障害者施策会議及び上記以外の関連団体会議　(※)は公開の会議(傍聴可)

・大阪府発達障がい児者支援体制整備検討部会(※)　①8/12　②1/14　③3/26
　同 成人ワーキンググループ(※)　①9/9　②1/28→書面開催に変更
　同 こどもワーキンググループ(※)　①9/4　②2/12→書面開催に変更

・大阪市障がい者施策推進協議会障がい者計画策定･推進部会(※)　①10/2　②2/24（リモート参加）
　同 基礎調査ワーキング会議　①～②書面開催　③7/21　④8/21　⑤9/4

・大阪市障がい者施策推進協議会発達障がい者支援部会(※)　①10/5　②3/8

・大阪市発達障がい者支援センター連絡協議会　①9/24　②2/26

・大阪府発達障がい者支援センター連絡協議会　①書面開催　②2/17(リモート開催)

・大阪障害者職業センター　発達障害者雇用支援連絡協議会

・大阪府発達障害団体ネットワーク関連　①11/6

・ホットメールなにわ(大阪市発達障害関係団体等ネットワーク)　※未定

事務局からのお知らせ

＊おたふく会の新しいチラシとリーフレットができました！

必要な方は、チラシ(A4)または 3 つ折リーフレットをご指定の上、枚数を事務局までお知らせください。

＊アドレス・住所変更は…

事務局メールアドレス：otahukuhp@gmail.com　または会報差出し住所までご連絡ください。

＊会員の皆さまへお願い

新型コロナウイルス感染防止への対応にご協力ください。各活動に参加される際には、マスクの着用や会場に備え付けの消毒薬等で手指を消毒するなどお願いします。また、屋内での活動の場合は混雑を避けるため、事前に人数を把握する必要がありますので、必ずお申し込みの上でご参加ください。

運営委員会　今後の開催予定

《5 月運営委員会》5 月 9 日(日)10 時～12 時　ドーンセンター4 階中会議室 2

《6 月運営委員会》6 月 6 日（日）総会終了後より開始
ドーンセンター4 階大会議室 3 にて

旬の情報が行き交うおたふく会の運営委員会は、会員ならどなたでも参加できます。時間を作られてぜひ一度出席してみられてはいかがでしょうか！
オンライン参加(Zoom 利用)も可能です。6 月運営委員会は総会に続いて開始する予定ですので、総会へも、是非オンラインにてご参加ください。
更新手続書の総会出欠票にて参加をご記入いただくか、開催 1 週間前までにおたふく会事務局 otahukuhp@gmail.com までメールで参加をお申し出ください。

６月会報印刷発送作業＆交流会のお知らせ

６月２６日(土)　担当：小中グループ

《会報印刷発送作業》　10 時よりドーンセンター地階にて

《小中Ｇ保護者交流会》　作業終了後よりドーンセンター地階多目的室にて

午前中の会報印刷お手伝いで集まったあとは、グループの会員で集まり保護者交流会を行います。「子どもの最近の様子」「学校や仕事場での出来事」「将来のこと」など、普段だれにも相談できないことも保護者同士で和気あいあいと話せる絶好の機会です。当日会場では、進路進学アンケート閲覧も実施します(→3 ページをご覧ください)。多数のご参加お待ちしています。
《お願い》　参加される場合は「マスクの着用」「手指の消毒」など、感染防止対策にご協力下さい。

会報印刷発送担当＆交流会　今後の予定

《９月号　9/26（日)》青年グループ　⇒　《11 月号　11/28(日)》小中グループ
※2021 年度は小中グループが会報印刷発送を 2 回担当、高大グループは 2022 年 3 月の担当です。

◆ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）
〒540-0008 大阪市中央区大手前 1 丁目 3 番 49 号　☎　06-6910-8500
最寄駅は、京阪天満橋駅・Osaka Metro 谷町線天満橋駅・JR 東西線大阪城北詰駅

おたふくカレンダー

月	日	内　　容	場　　所	時　間
4 月	4 日(日)	JDDnet 大阪発達障害啓発週間ｲﾍﾞﾝﾄ 2021「多様な働き方への挑戦～テレワークの可能性～」　」	ドーンセンター4 階　大会議室 1	13:30～16:15
5 月	9 日(日)	運営委員会	ドーンセンター4 階　中会議室 2	10:00～12:00
6 月	6 日(日)	「おたふく会」第 31 回総会	ドーンセンター4 階　大会議室 3	10:00～
	6 日(日)	運営委員会	ドーンセンター4 階　大会議室 3	総会終了後
	26 日(土)	会報印刷発送作業 小中グループ	ドーンセンター地階 NPO 協働フロア(ﾜｰｸｽﾃｰｼｮﾝ)	10:00～
	26 日(土)	小中グループ 保護者交流会&進路進学アンケート閲覧	ドーンセンター地階　多目的室	作業終了後
	26 日(土)	全国 LD 親の会 総会	ドーンセンター4 階　中会議室	
	27 日(日)	第 20 回全国 LD 親の会公開ﾌｫｰﾗﾑ&大阪 LD 親の会「おたふく会」設立 30 周年記念企画「発達障がい児の育ちと学びを支える～家庭と教育と福祉の連携・協働に必要なこと～」	オンライン参加のみ	10:20～16:30
7 月	11 日(日)	近畿ブロック会議	Zoom	13:00～
	18 日(日)	Zoom によるオンライン後見勉強会	Zoom	10:00～